

明鏡高校のグラウンドで芝植え

J F A グリーンプロジェクト



学校のグラウンドを芝生化して活発な運動ができるよう、6月15日（水）からおよそ5日間かけて、生徒や職員が9600平方メートルの敷地にポット苗式で約3万9000株の天然芝の苗を植え付けました。

日本サッカー協会（J F A）が校庭や園庭の芝生化を推進しようと「J F A グリーンプロジェクト」という事業を行っており、本校がこの事業に応募し、高等学校では新潟県内で初めて、定時制では全国で初めて採択されました。

今年の秋には、グラウンド一面が緑の天然芝に覆われるということです。